



学校だより

小和田小学校

令和7年度 9月号

学校教育目標 「心も体も丈夫な子」「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」

学校経営方針 一人ひとりを大切に、社会力のある人を育み、みんなの笑顔がある学校

校長 高澤 誠

44日間の夏休みが終わり、今日から学校が再開されました。毎日、暑い日が続きましたが元気に過ごせましたか。小和田小学校では体育館等のエアコン設置工事が始まりました。

さて、7月30日にカムチャツカ半島付近の地震による津波警報が発令されました。電車が止まったり、本校も一時、避難所として開設されたりしました。夏休み中のことだったので児童の皆さんのことを心配していました。日頃から避難訓練等に行っていますが、いざ地震が起きた時にどのように行動するか学習はとても大切だと感じました。

9月には修学旅行などの校外学習が計画されています。そして、前期の学習のまとめの時期となります。引き続き安全に留意して教育活動を進めてまいりたいと思います。



学校運営協議会

7月24日(木)に赤羽根中学校を会場として第1回小和田小学校・赤羽根中学校学校運営協議会が開催されました。今年度から茅ヶ崎市では全公立小中学校でコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)が実施となりました。学校運営協議会制度とは、「学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる『地域とともにある学校』への転換を図るための有効な仕組み」です。当日は、委員の委嘱、学校経営計画の承認が行われました。本協議会の委員について次のとおりご紹介いたします。(敬称略)

- ●● (学識経験者・元茅ヶ崎市立中学校長)
- ●● (こわだ会運営委員長)
- ● (保護者と教師の会代表)
- ●● (小和田地区まちちから協議会副会長)
- ●● (こわだ会校外委員長)
- ●● (小和田小学校区推進協副会長)
- ●● (松林地区民生委員児童委員)

いじめ防止サミット

8月26日(火)に、いじめ防止サミット(茅ヶ崎市教育委員会主催)が茅ヶ崎市役所議場で行われました。茅ヶ崎市内の全公立小中学校の代表児童・生徒が参加して行われる取り組みです。本校からは6年生の児童2名が参加しました。赤羽根中学校の生徒と一緒にグループで協議したり、全体で発表したりしました。最後にいじめ防止のためのテーマを考え、協議しました。参加した児童は、真剣に話し合いに取り組み、終了後はとても充実した様子でした。ここで学んだことをもとに本校の取り組みに生かしてくれることを願っています。